

静岡県議会議員 [無所属]

気迫と情熱

田内浩之だより



〒431-0431 静岡県湖西市鷺津330-11 I・HEIM II 101号 田内浩之事務所

■電話 053-575-3105 ■携帯メール tanai-h@docomo.ne.jp

■FAX 053-575-3107 ■ホームページ http://www.tanai.jp

■携帯 080-1553-9629 ■パソコンメール info@tanai.jp

■事務所の開いている時間…月・火・木・金 9時～12時 / 13時～16時 祝日は休み
 (都合により変更する場合がありますのでお電話をいただくとありがたいです。緊急の際は携帯へお願いします。)

ごあいさつ

日頃の御支援、誠にありがとうございます。今の立場に立たせていただいてから早1年半が過ぎましたが「皆様の意見を伺うことの難しさ」と「自らの活動を伝えることの難しさ」を日々感じています。

また、浜岡原子力発電所に伴う住民投票条例の件も含めて「見解が違うなかで意見をまとめていく難しさ」も痛感しています。しかし、1人の力でできることは限られていますが、多くの方のご協力をいただいて地道に仕事を進めています。試行錯誤するなかでの活動ですが、皆様のご支援ご指導をよろしくお願いいたします。

— 田内 浩之 —



▲建設委員会視察(7月)



▲被災地にて最新型の堤防を視察(10月)

▲被災地支援に派遣されている
県職員さんと(10月)

▲ふれあい親子県議会教室(8月)

浜岡原子力発電所の 再稼働の是非を問う 住民投票条例について

浜岡原子力発電所の再稼働の是非を、投票によって県民の意思を示したいとの署名が県議会に提出されました。原案は法的な不備があったため修正案を提案者の一人として会派を超えて提出いたしました。

修正案を提出するまでは会派の中で何度も会議や勉強会を重ね、会派一致の結論を出そうと努力はしましたが、会派としては自主投票に至りました。

賛否両論あることですが、「大切なことは県民ひとりひとりに考えていただきたい」「大事なことはみんなで決める」という思いのもと、批判をしっかり受け入れる覚悟で私個人としては修正案を提出する結論にいたりました。しかし、結果としては否決という残念な結果になりました。

新聞等ではあまり取り上げられませんが、反対をした議員は全て同じ理由ではなく県民のために考え抜いた上で反対の結論を出した議員もいます。しかし、会派で決まったことだからとか、知事が賛意を示しているので政局的に反対の結論を出した議員がいるのも現実です。議論を公の場で戦わせて、より良い結論を導くような議会を目指していきたいと改めて今回の事で感じました。

● 9月議会建設委員会でのご報告 ●●●●●●●●●●●●●●●●

私たち県議会議員は、本会議の他に7つの常任委員会に分かれて議論します。

その場で私たち議員は、県職員の方々に質問や要望というかたちで、議員が求められている行政に対する監視・提案をしていきます。私は、今年度堤防や橋・道路などを担当する建設委員会に所属しています。

以下に、私の質問（抜粋）と県の回答を掲載いたします。

質問 浜松三ヶ日豊橋道路について

浜松三ヶ日豊橋道路は、私の地元である湖西市や浜松市・豊橋市において、防災、物流等の面で要望が大きく是非早期実現してほしい。

関係自治体で、ルート等の国に対する提言を、今年度中にまとめると聞いているが、県として、理想とするルート設定はどこを通るのか、是非答弁願いたい。

また、早期建設に向けて、今後、県の活動はどうしていくのか、所見を伺う。



答え 県では、平成20年度から愛知県、浜松市と合同で、整備の必要性や整備効果など本区間の整備促進を訴えるための基礎的な調査を実施しているところである。

ルートについては、事業主体が決定した後に、道路の機能、結ぶべき道路や土地利用、事業費などを総合的に勘案して、事業主体が決定するものであるが、県としては、遠州・東三河地域の連携が進んで、遠州地域の振興をもたらし、早期に整備できるルートが望ましいと考えている。

今後は、湖西市など地元市の意見も聞きながら、今年度の調査をまとめ、愛知県、浜松市と連携して、本道路の実現に向けて、国に整備の必要性を訴えていく。

質問 浜名湖の津波対策について

津波対策については、第4次地震被害想定に向けて浜名湖沿岸の対策も検討していると思うが、現時点で考え得る対策はどのようなものがあるか伺う。



答え 浜名湖内の津波対策について、湖内の港湾や漁港についてはその利用形態を考慮し、岸壁などの背後に胸壁を設置することが考えられる。一般の湖岸堤については、利用状況を考慮しつつ必要な施設高を設定し、護岸などの嵩上げなどが考えられるが、浜名湖の場合、現状として民有施設が多いことから、これらが事業を進めていく上での課題と考えている。いずれにしても、今年度津波シミュレーションの中で、必要な施設高を設定し対策を検討することになる。

質問 浜岡原発防波壁について

浜岡原発で整備している防波壁の完成後は、安全対策は万全と判断しているか。

答え 県の点検は防波壁工事が設計図書どおり適切に施工されているかを確認することを目的としている。

原子力発電所の安全対策については危機管理部が所管しているが、安全性評価は国の原子力評価委員会が審査することとなっている。

※県では判断しないと答弁しています。

質問 企業局における不祥事について

先般の企業局における不祥事（収賄の事件）を受けて、次の点について伺う。

- ① 交通基盤部として改善に努めていることがあるのか。
- ② 入札参加停止要綱における措置基準のうち、停止期間の変更を考えているのか。

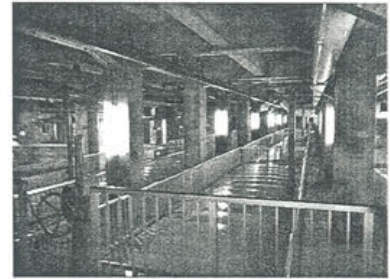
答え

- ① 業者の使用人が談合の容疑で逮捕されたことから、入札参加停止等要綱に基づき、通常12か月の入札参加停止のところ、3年前にも談合により入札参加停止措置を受けていることを考慮し、再犯加重として、24か月の停止措置を行った。
- ② 本年6月県議会の本会議で答弁したとおり、業者に対するペナルティの強化について検討している。

現在、全国の状況を調査しているところであり、結果がまとまり次第、早急に、請負契約制度検討委員会のワーキンググループ及び幹事会において検証を進め、本年度中には、同委員会において、今後の対応を決めたい。

質問 下水道公社について

静清、天竜川左岸、西遠流域下水道は、それぞれ各市への移管が決定しているが、下水道公社の存在意義、下水道公社の廃止について、検討しているか。



答え

今後の下水道公社については、関連市町とも協議しながら、事業規模の縮小を踏まえ、組織体制の効率化に努めていく。

なお、直営化によって顕著なコスト削減効果がでていたが、多くは直営化と包括的民間委託がセットでなされたため、一時的に効果がでていたのであって、包括的民間委託には、様々な問題も指摘されており、全国的にも、明確なコスト削減効果は明らかになっていない。

現在子育て中のお父さんお母さんへ



静岡県議会議員 田内浩之といっしょに語ろう！

「子育て・子育て座談会」のお知らせ

子育て・子育てについて、仲間と一緒に語り合いませんか？

現在2児（小学生と赤ちゃん）の父親であり、子育て奮闘中の田内浩之と一緒に、これからの静岡県、湖西市の子育てについて一緒にお話ししましょう！現在の県での取り組みについてもわかりやすくお話しさせていただきます。皆様がお困りのことや、こうであったら便利なのに…といった行政への要望や提案など、ざっくばらんに、意見交換する会です。是非お越し下さい。

《日時と場所のご案内》

日 時：平成24年12月5日（水） AM10:00～PM11:00

平成24年12月8日（土） AM10:00～PM11:00

※上記の2日間行います。ご都合の良い日にご参加ください。

場 所：法源寺（湖西市梅田130 微笑保育園横 ☎053-577-0125）

その他：託児あり（託児を希望される方はお申込み下さい。）

座談会終了後、お子様向け影絵を上演いたします。

座談会参加のお申込みは必要ありません。当日会場にお集まり下さい。

お子様の託児を希望される方は、お手数ですが必ず事前にお申込み下さい。

申込・問合せ先《田内浩之事務所》 ☎ info@tanai.jp ☎ 053-575-3105（留守の時もあります）

